

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）
（分担）研究報告書

中枢感作片頭痛スクリーナーの開発および妥当性の検証

研究分担者 竹島 多賀夫 富永病院 脳神経内科・頭痛センター

研究要旨

片頭痛治療抵抗性の原因の一つに中枢感作があり，その有無を同定することは治療方針を決定する上で重要である．妥当性の検証された中枢感作問診票（CSI: central sensitization inventory）は優れた中枢感作質問票であるが，実施に時間を要するため，簡便なスクリーナーの開発を行いその妥当性を評価する．

團野大介、菊井祥二、石崎公郁子
富永病院脳神経内科・頭痛センター

野間久史
統計数理研究所 データ科学研究系

岡林里枝
京都大学 健康科学センター

（倫理面への配慮）

倫理審査委員会で承認された説明文書を用いて十分に説明し，参加の同意を取得する．

研究発表

61回日本神経学会学術大会，岡山
Danno D. Devices (Cefaly/gammaCore)

菊井祥二．慢性群発頭痛．

菊井祥二．雷鳴頭痛の鑑別診断．（RCVSを含めて）

竹島多賀夫．片頭痛を振り返る．

第48回日本頭痛学会総会 筑波

竹島多賀夫．頭痛教育施設認定と頭痛センター —地域頭痛教育センターの立場から—

竹島多賀夫．てんかんと頭痛

菊井祥二．脳画像検査からみた片頭痛の病態生理．

團野大介，宮原淳一，菊井祥二，石崎公郁子，Wolf J，木村 卓，平田幸一，竹島多賀夫．片頭痛症例における頭部自律神経症状と中枢神経感作の関係性について．

A. 研究目的

CSIスコア40点以上の片頭痛患者の同定が可能なスクリーナーを開発し，その妥当性を検証する．

B. 研究方法

片頭痛症例の臨床データを用いてCSI(central sensitization inventory)スコア40点以上の症例同定が可能なSensitized migraine screenerを開発する．また，CSI問診票による中枢感作有無をゴールドスタンダードとして，富永病院頭痛センター通院中の片頭痛症例200例に対してSensitized migraine screenerによる中枢感作症例同定との比較を行い開発したscreenerの妥当性を検討する．